

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2023 7

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2023年7月



INDEX

- 2..... 自然保護担当者会議の報告
- 3..... 部・局・委員会の活動、6月の事故一報一覧
- 4~5..... 地方連盟の活動紹介（兵庫県連、岐阜県連）
- 6~7..... 6月の労山基金交付一覧
- 8..... 全国連盟の活動と案内

飯豊山

「咲き誇る」

天空のお花畑に咲く花々との出会いを楽しみに、飯豊山を歩く。2021年はコバイケイソウの当たり年。白い花が夏空を背景に燦然と輝いていた。

（橋本紀美子

太田ハイキングクラブ/群馬）



各地の自然保護活動を交流

全国自然保護担当者会議

報告: 山本尚徳・自然保護委員長

◀森孝順氏の記念講演を ZOOM で配信

▼会場参加者



2023年6月17～18日、全国自然保護担当者会議が、全国連盟主催・埼玉県連主管で、日本地質学発祥の地、景勝地としても知られる長瀬で開催された。コロナ禍で前回の2019年から4年ぶりになる。参加者は会場と ZOOM で46名。関東周辺都県連・宮城県・長野県・静岡県・滋賀県・岡山県連の担当者と、京都府・徳島県連に所属する全国連盟自然保護委員が集った。

記念講演は、森孝順氏(山はみんなの宝クラブ副代表)より「地球温暖化による予想以上に進む山岳環境の変化を考える」と題して、自然破壊の深刻な現状が報告された。浦添嘉徳全国連盟会長からは、基調報告として、労山基本理念である自然保護活動の経緯と重要性の報告があった。



会議終了後は主管埼玉県連のエリアである人気の山、宝登山へ。長瀬第一小学校前→氷池分岐氷池分岐→小鳥峠→宝登山→宝登山神社→長瀬駅の周回コースで交流山行が実施された。猛暑の低山登山だったが樹林帯の多いコース選びは遠方からの参加者には概ね好評で話題も広がった。

各地方連盟から14件の取組が報告

17日: ★会場報告: 宮城県連「宮城県労山の自然保護活動の主な取組みについて」、千葉県連「磯根海岸波打ちぎわクリーンハイクの報告」、埼玉県連「埼玉県勤労者山岳連盟の自然保護関係の活動」、長野県連「自然保護学習会・長野県連の最近の取組例」、徳島県連「山岳自然環境の現状と課題」、滋賀県連「滋賀山友会が関係する風力発電について」。

★ZOOM 報告: 岩手県連「早池峰の鹿食害」、静岡県連「リニア新幹線問題を考える」

18日: ★会場報告: 京都府連「北陸新幹線延伸計画の現状と取組み」、神奈川県連「クリーンハイク・丹沢に年に一度は恩返し」、栃木県連「栃木県鹿沼市・日光市横根高原メガソーラ計画」、岡山県連「県連クリーンハイク・ハンセン病棟のゴミ処理等」。

★ZOOM 報告: 奈良県連「クリーンハイクの取り組み・ふるさとの自然を守り育てよう」、大阪府連「大峰山・立ち枯れ調査」

奈良県連より行政の補助金で作成した「山のトイレマナー袋」が紹介された。



2日間にわたり、14件の各地方連盟から自然保護の現状と課題の報告、質疑応答があり、保全や次世代継承への意識向上に繋がった。

地方連盟の自然保護活動は登山時報であらためて特集します。

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

下山中の転倒事故に細心の注意を

7月4日までに届いた事故一報は、23件23名。今月の事故原因では、転倒が9名、墜落・転落・滑落が7名、体勢が1名、虫・動植物が2名、落石が1名。その他が3名。下山中の事故は、7名。下山中の転倒事故は、5名。6月下旬に丹沢で発生した事故は、撮影に気を取られ不注意で転落した事例。腰の骨折によりヘリ搬送で収容された。小樽赤岩では、降雨の為登攀を中止し移動中に転倒し後頭部を強打

し脊椎骨折となった。周りの状況を確認し、状況が急変した時にも細心の注意で行動して頂きたい。所属連盟では、東京と道央が各6名と件数が多くなっている。年齢は、60代・70代で14名となり半数以上の割合となり高齢化の状況が続いている。

今年に入り半年が経過した。昨年より事故件数は減少しているが、転倒事故や下山中の事故は増加傾向だ。下山中の足元に注意しバランスを崩さず、濡れた斜面や木の根で足を取られずに歩行して頂きたい。
(遭難対策部長・石川昌)

6月8日から7月4日までに届いた事故一報

| 事故発生日 | 地方連盟 | 年齢 | 性別 | 山名 | 山行形態 | 事故原因 | 傷病名 | |
|-------|------|-----|----|----|--------|---------|---------------------------------|-------------|
| 1 | 5.27 | 石川 | 69 | 女 | 富士ウケ岳 | 無雪期 虫 | 登山道整備中にマダニを発見、下山後受診した。 | マダニ刺咬傷 |
| 2 | 5.28 | 道央 | 65 | 女 | 大赤岩山 | 登攀 転倒 | 降雨のため移動中、濡れた岩で転倒し後頭部を強打した。 | 脊椎骨折 |
| 3 | 5.24 | 広島 | 76 | 女 | 鎌倉寺山 | 無雪期 転倒 | 下山中、バランスを崩して転倒した際に肩を立ち木に強打した。 | 左肩腱板断裂 |
| 4 | 5.27 | 東京 | 41 | 男 | 岩手アモン浦 | 沢登り その他 | 沢から藪の中に入り皮膚が痒くなり腫れた。 | 皮膚炎症 |
| 5 | 5.28 | 東京 | 30 | 女 | 谷川岳 | 登攀 滑落 | ハーケンが切断し1m程滑落した際、スリングを握った指を痛めた。 | 指の剥離骨折 |
| 6 | 6.5 | 道央 | 71 | 女 | 利尻岳 | 無雪期 落石 | 落石を避けたが、避けきれず膝に当たった。 | 右脚打撲 |
| 7 | 5.19 | 鹿児島 | 68 | 女 | 坊ノ浜 | 無雪期 その他 | 登山道整備中の伐採で木の切断面に当たり指が切れた。 | 指の打撲と裂傷 |
| 8 | 5.28 | 長野 | 59 | 女 | 兜岩山 | 無雪期 体勢 | 下山中、転倒しそうになり、足を捻った。 | 左足関節外果骨折 |
| 9 | 6.4 | 奈良 | 74 | 男 | 荒地山 | 無雪期 転倒 | 下りの階段で藻に足を取られ滑って転倒した。 | 左足腓骨骨折 |
| 10 | 5.27 | 道央 | 45 | 男 | 芦別岳 | 積雪期 滑落 | 下山中、雪に足を取られ滑り80m程で自然停止した。 | 左肩関節脱臼 |
| 11 | 6.4 | 京都 | 77 | 女 | 万灯呂山 | 無雪期 転倒 | 苔の生えた場所で滑って転倒した。 | 右開放性橈骨遠位端骨折 |
| 12 | 6.18 | 道央 | 63 | 男 | 赤岩青巖狭 | 登攀 転落 | マットとマットの間に落下し腰から座骨を強打した。 | 座骨骨折 |
| 13 | 6.17 | 東京 | 51 | 男 | 谷川岳 | 登攀 墜落 | 手掛かりとした30cm大の石が抜けて墜落した。 | 開放骨折 |
| 14 | 5.27 | 道央 | 27 | 男 | 石垣山 | 登攀 墜落 | 中間支点のカムが外れた為、4m程墜落した。 | 右脛脛打撲 |
| 15 | 5.30 | 道東 | 64 | 女 | 芽室岳 | 無雪期 転倒 | 下山中、濡れた斜面に足を取られ転倒した。 | 左膝関節捻挫 |
| 16 | 6.9 | 東京 | 73 | 女 | 久住山 | 無雪期 転倒 | 石で滑り転倒した際に手首を痛めた。 | 左橈骨遠位端骨折 |
| 17 | 6.17 | 東京 | 39 | 男 | 針ノ木岳 | 積雪期 転倒 | 雪を踏み抜いてバランスを崩し転倒・滑落した。 | 左足関節内果骨折 |
| 18 | 6.18 | 兵庫 | 64 | 女 | 虚空蔵山 | 無雪期 転倒 | 下りの登山道でスリップし左足首を捻った。 | 左足関節脱臼骨折 |
| 19 | 6.24 | 道央 | 25 | 女 | 大星沢 | 沢登り その他 | 藪漕ぎ中に寝曲がり竹が目に入った。 | 眼球の刺傷 |
| 20 | 6.29 | 東京 | 74 | 男 | 塔ノ岳 | 無雪期 転落 | 下山時、撮影中の不注意で斜面から転落した。 | 腰椎骨折 |
| 21 | 6.6 | 岡山 | 73 | 女 | 大山道 | 無雪期 虫 | 帰宅後、ダニに気付き受診した。 | マダニ刺咬傷 |
| 22 | 6.25 | 岩手 | 39 | 男 | 鎌倉山 | 登攀 墜落 | クライミング中に手が離れて3m墜落し石に当たった。 | 裂傷 |
| 23 | 7.2 | 大阪 | 66 | 男 | 大普賢岳 | 無雪期 転倒 | 下り斜面で、濡れた木の根で足を滑らせ転倒した。 | 内側副靭帯損傷 |

事故一報の受領順で掲載

| 年齢 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男性 | 1 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 10 |
| 女性 | 1 | 1 | 0 | 1 | 5 | 5 | 0 | 0 | 13 |
| 合計 | 2 | 3 | 2 | 2 | 7 | 7 | 0 | 0 | 23 |

| 形態 | 無雪期 | 積雪期 | 沢登 | 山スキー | 冬季登攀 | 登攀 | 人工壁 | 訓練 | 合計 |
|----|-----|-----|----|------|------|----|-----|----|----|
| 男性 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 10 |
| 女性 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 13 |
| 合計 | 13 | 2 | 2 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 23 |

| 原因 | 墜落 | 転落 | 滑落 | 転倒 | 体勢 | 虫(マダニ) | 落石 | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|--------|----|-----|----|
| 男性 | 3 | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 10 |
| 女性 | 0 | 0 | 1 | 6 | 1 | 2 | 1 | 2 | 13 |
| 合計 | 3 | 2 | 2 | 9 | 1 | 2 | 1 | 3 | 23 |

| 傷病 | 骨折 | 捻挫 | 断絶 | 打撲 | 裂傷 | 心疾患 | 損傷 | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|
| 男性 | 5 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 10 |
| 女性 | 6 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 13 |
| 合計 | 11 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 4 | 23 |

地方連盟の活動紹介

登山能力の改善を目的とした8ヶ月間の筋力トレーニングの取り組みとその成果

兵庫県勤労者山岳連盟

報告:大杖哲司、岸岡寛(兵庫県連)、まとめ助言:山本正嘉(鹿屋体育大学名誉教授)



「老化は脚から」と言われるように、脚の筋力は歳を取るほど低下します。脚力が低下すれば転びやすくなります。中高年登山者の転ぶ事故は、全国的に見ても多いのですが、兵庫県連でも多発しており、特に女性ではこのような事故が目立ちます。

登山を励行することは体力維持にとっても重要ですが、登山をしている「だけ」では加齢による筋力低下は防げません。登山を長く続けていくためには、登山の励行に加えて、日常での筋力トレーニングが不可欠なのです。

そこで私たちは、兵庫県連に呼びかけ、2022年9月から2023年4月の8ヶ月間にわたり筋トレに取り組みました。参加者は、男性21名、女性33名で、年齢は59～77歳でした。集合しての筋トレ講習会は計5回行い、下肢、体幹、上肢のメニューを行いました(写真)。期間の前半では7種目とし、後半では10種目に増やしました。

参加者は、そこで覚えたメニューを、自宅で、週2回ずつ行いました。その結果、私たちが予想していた以上の成果が得られました。図1～3はそのデータの一部ですが、詳細については全国連盟HPに掲載しているのでご覧ください。

女性のデータに注目してみると、「年齢に関係なく筋力は伸びる」「筋力が低い人ほど筋トレの効果は大きい」「筋力の伸び率が高い人ほど登高能力のアップ率も大きい」といった傾向が見られました。女性は一般的に、男性よりも筋力が小さいために、登高能力が低く、転びやすいといえますが、筋トレによ

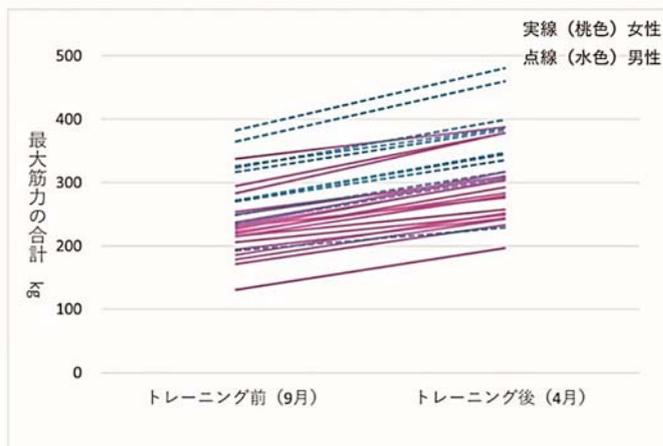


図1:トレーニング前後での最大筋力の伸び(4種目の合計値)=4種目の筋力テストの合計値の変化です。筋力の増加率は、男性が平均で19%、女性が30%で、女性の方が著しいことがわかりました。

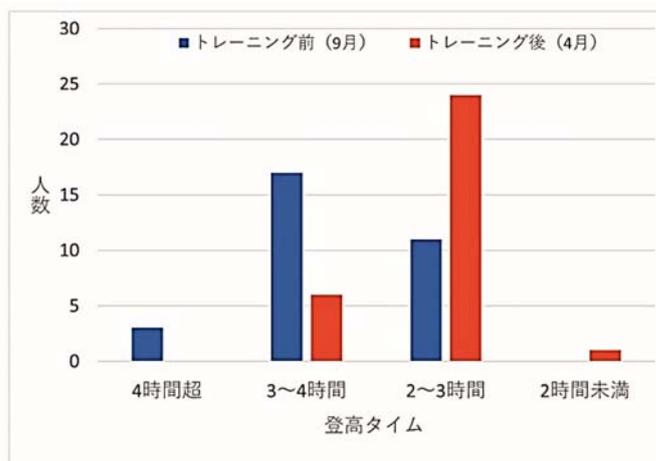


図2:トレーニング前後での、六甲山の登高タイムの変化=六甲山の芦屋川コースで行った登高能力テストの結果です。トレーニング後には、全員でタイムが短縮し、男女とも平均で約20%の短縮率でした。

てそれを改善できる可能性があります。

今回の取り組みから、適切な筋トレを週に2回行うことで、年齢や性別に関係なく、誰もが大きな恩恵を受けられることが伺えました。このような取り組みが、全国に広がっていくことを願っています。

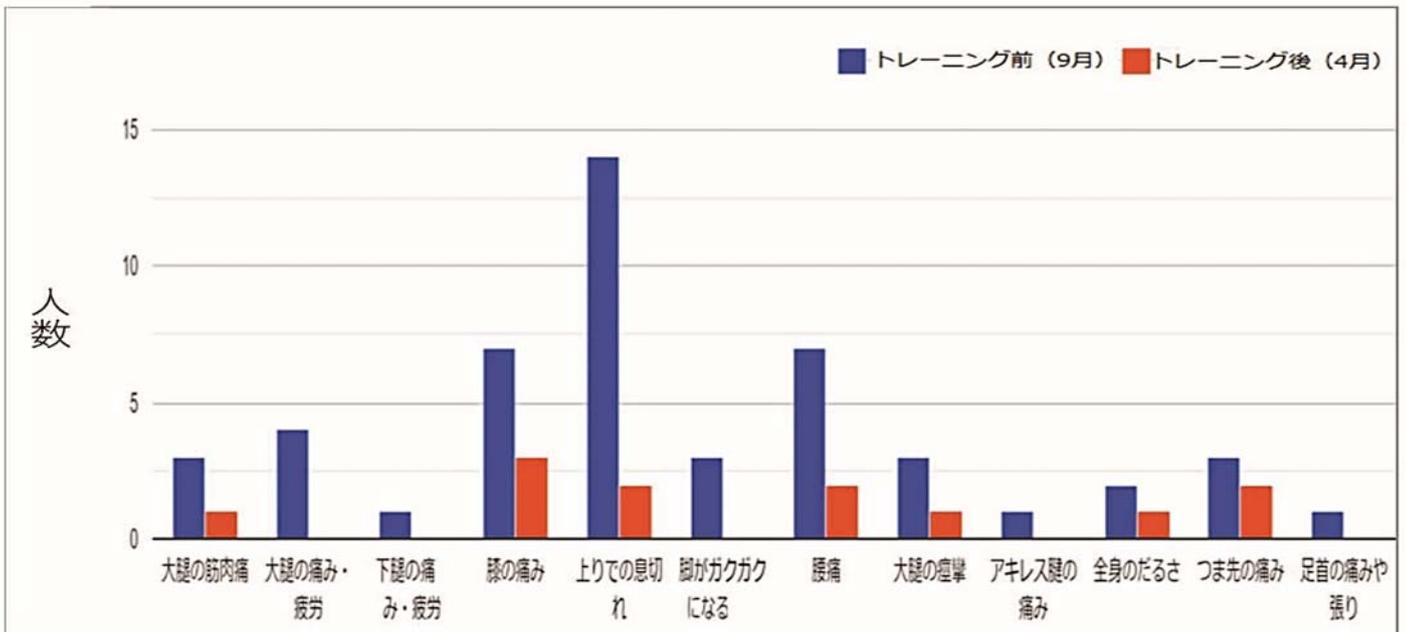


図3: トレーニング前後での、山での身体トラブル状況の変化

登山中に起こる身体トラブル状況の変化を、アンケートで尋ねた結果です。大腿の筋肉痛・痛み・疲労・痙攣、脚がガクガクになる、膝痛、腰痛など、筋力が弱い人に起こりやすいトラブルが減少しました。

「上りでの息切れ」も大幅に減っていますが、これは筋力がついて、体重やザックを楽に持ち上げられるようになったためと考えられます。

【ご案内】 8月27日(日) 岐阜県勤労者山岳連盟 創立50周年記念講演会

岐阜県勤労者山岳連盟 創立50周年記念講演

登山者の人命救助をライフワークにした人から学ぶもの

8/27 開演 12:00 講演 13:00~15:00 SUN

不二羽島文化センター「みのぎくホール」
〒501-6244 羽島市竹森町丸の内6丁目7番地
TEL.058-393-2231 FAX.058-393-2230

問合せ先 県連事務局・西部一政
090-7021-4015
qq3z6zdz@blscult.ocn.ne.jp

入場料 500円

ACCESS

講演者 久我一総 Kazufusa Kuga

Profile

ライフハワードカンパニー
AUTHENTIC JAPAN 代表

1975年福岡生まれ。自衛隊の大学を卒業後、2002年(株)アノニクス株式会社に入社。2012年同社退社。AUTHENTIC JAPAN株式会社を創業。ヒトココを標榜、年輩の層と若手の層をつなぐ機会が数多く、2016年「ココヘリ」を創業。山岳連盟した時に目標所が分るだけなく、もしもの時はヘリで救助に来てくれる。現在は、6社の登山会社と、全国34都道府県の警察・消防航空隊・消防ヘリが、災害時に入っている。山から「ココヘリ」を創る。

主催:岐阜県勤労者山岳連盟
あるばいん、K&N、天竺、勤労者山岳連盟、岐阜県山岳連盟、多治見勤労者山岳連盟、中津川勤労者山岳連盟、岐阜山の会、みののハイキングクラブ

岐阜県勤労者山岳連盟は、1972年に4団体で創立し、現在は7団体・総勢約300名で活動をしています。新型コロナウイルス感染対策のため、今年、創立50周年記念行事を開催します。メインとなる記念講演は、登山にかかわる事をビジネスとして成功している、オーセンティックジャパン代表・久我一総氏(「ココヘリ」創業者)に決定しました。県連加盟7団体が協力しあい、岐阜県連の発展の足がかりになる行事にしたいと考えています。

会員を問わず広く参加を呼び掛けます。多くの方にココヘリへ関心を持ってもらい、講演会に来訪いただくようお願いいたします。

創立50周年記念講演会実行委員長・西部一政

【日時】8月27日(日)12~15時

【会場】不二羽島文化センター「みのぎくホール」

【入場料】500円

加盟団体紹介コーナー、写真・創作品展示あり

詳細は県連HPをご覧ください。→



労山基金 2023年6月交付認定の一覧

組織内資料 複写・転載禁止

| No. | 地方連盟 | 口数等 ※ | 事故発生日時 | 山域・山名・場所 | 山行形態 | 事故原因 | 事故状況 | 傷病名 |
|-----|------|--------------|----------------------|---|-------|------|---|-------------------------|
| 1 | 道央地区 | 40代女性 10口 | 2022/05/05 13:00頃 | 二セコ・支笏山系 羊蹄山 標高700m付近 | 山スキー | 転倒 | 滑走中転倒し右膝を捻る。 | 前全十字靭帯切れ、右膝 半月板剥がれ損傷 |
| 2 | 兵庫県 | 50代男性 3口 | 2022/06/11 14:30頃 | 六甲・金剛・和泉山系 六甲山 水無山～船坂峠に至るま での下りの登山道 | 無雪期登山 | 転倒 | 水無山から船坂峠に至る下りの登山道において、段差の大きい 箇所を降りるために、右足を下ろした時に雨で濡れた石の上に 右足を置いたところ滑って、右足首を捻って無理な力がかかって 足首上部外側の骨にひびが入る骨折をした。 | 右足関節外果（足首の外 側くるぶし）骨折 |
| 3 | 長野県 | 30代男性 10口 | 2022/06/16 15:00頃 | 八ヶ岳連峰 茶臼岳 五辻から R 2 9 9 方面下 山口より 10 分手前付近 | 無雪期登山 | 転倒 | 学校登山指導後、ロープウェイ山頂駅で生徒・教員と別れ、指 導員のみ徒歩にて登山口の麦草峠へ下山中、下山口まであと10 分程のところ濡れた根っ子の上で滑り転倒、反射で着いた手 が濡れた岩で滑って右手小指のみ岩と岩の間に挟まってしまい 骨折。 | 右手小指基節骨骨折 |
| 4 | 千葉県 | 50代男性 10口 | 2022/09/03 09:00頃 | 奥秩父 甲武信ヶ岳 鶏冠谷 逆くの字滝 | 沢登り | 転・滑落 | 逆くの字滝の右側を登攀中に足を滑らせて滑落し、直下の淵ま で流された。淵に落ちた際に、衝撃で腰を打撲した。 | 腰椎圧迫骨折 |
| 5 | 長野県 | 50代男性 5口 | 2022/09/11 09:00頃 | 中部地方その他 岩倉川 岩倉川樽ヶ沢 | 沢登り | その他 | 樽ヶ沢の2条25x30mの登攀にて、先行 P T が水流左側を登っ ていたため、右側からトップが登り、F I X ロープ設置後に5 人目で登り始める。岩稜帯から草付きに登る箇所にて、スタ ンスが乏しく上部の木を右手で掴んで這い上がる際に以前痛めて いた右肩に少し痛みが出始めたが、問題なく下山した。 | 右肩の腱板断裂 |
| 6 | 兵庫県 | 60代女性 5口 | 2022/09/28 11:15頃 | 北ア 剣・立山周辺 涸沢ヒュッテ 本谷橋へ下る登山道 | 無雪期登山 | 転倒 | 涸沢ヒュッテから横尾山荘まで下山中、もう少しで本谷橋に着 く手前辺り、前日の雨で滑りやすいと認識していたのでスト ックを使いゆっくり下っていたが、右足をおろした時に足を捻 り、激痛が走った。暫く動けず、時間をかけて横尾山荘へ着い た。 | 右足関節外果骨折 |
| 7 | 兵庫県 | 70代女性 3口 | 2022/11/29 09:30頃 | 六甲・金剛・和泉山系 大和葛城山 葛城高原ロッジ内の階段 | 無雪期登山 | 転・滑落 | 葛城高原ロッジ内の階段で足を踏み外し、1階の踊り場で転 落。頭を強打して出血。ロッジの車・ロープウェイ・救急車で 済生会病院に搬送。その後精密検査のため4日間入院。 | 外傷性クモ膜下出血、全 身打撲 |
| 8 | 埼玉県 | 60代男性 5口 | 2022/12/25 11:40頃 | 関東・甲信越その他 幕山 湯河原幕岩 | 登攀 | 転・滑落 | 湯河原幕岩のアリババの岩場でクライミング中に滑落し、途中 の壁で左足首を強打した。 | アキレス腱断裂 |

| No. | 地方連盟 | 口数等 ※ | 事故発生日時 | 山域・山名・場所 | 山行形態 | 事故原因 | 事故状況 | 傷病名 |
|-----|------|--------------|----------------------|--|-------|------|---|-------------|
| 9 | 奈良県 | 60代男性 1口 | 2022/12/18 15:00頃 | 六甲・金剛・和泉山系 六甲山 蓬莱峡 | 訓練 | 転倒 | 蓬莱峡の緩斜面、一番右側よりブルージックにて下降。2メートル下降した時点でバランスを崩しブルージックコードを支点にして180度回転して右腰を打撲。痛みの確認をしてクライムダウンにて途中の棚まで下降した。後日、病院にて腸骨にヒビが入っていることが判明。 | 腸骨のヒビ |
| 10 | 兵庫県 | 40代男性 10口 | 2022/12/31 18:00頃 | 北ア 剣・立山周辺 劔岳 早月尾根上部 | 積雪期登山 | 凍傷 | 2022年12月29日に馬場島から入山。12月30日に早月小屋で幕営し、12月31日に劔岳本峰を往復した。午後から天候が悪化し、低温、強風となり事故者が両手に凍傷を負った。 | 凍傷 |
| 11 | 千葉県 | 60代男性 5口 | 2023/01/07 14:00頃 | 北ア その他 一難波山 北西斜面 稜線から急斜面に15mほど下降した地点 | 山スキー | 転倒 | 稜線から急斜面の滑走が始まるが、やや重い深雪だったため、SLが横滑りで先導し雪面を均し、スピードコントロールしながら事故当事者を誘導・指示しながら下降を始めた。小刻みに停止・キックターンで方向転換しながら、稜線から標高差15mほど下降した地点でバランスを崩して転倒。その際に負傷したと思われる。 | 右足アキレス腱断裂 |
| 12 | 道央地区 | 40代女性 5口 | 2023/01/15 11:00頃 | 大雪山系 富良野岳 富良野岳 ジャイアント尾根 1340m付近 | 山スキー | 転倒 | 1504m付近より滑走開始1300付近迄滑り降りてきた所雪に足を取られて転倒した。自力で下山したが下山後右膝に痛みがあり歩行が難しい状態となったため翌日病院を受診した。 | 右膝内側半月板損傷 |
| 13 | 兵庫県 | 60代女性 7口 | 2023/01/29 12:15頃 | 六甲・金剛・和泉山系 不動岩 不動岩東壁2P目 | 登攀 | 転・滑落 | 不動岩東壁中央ルート2P目をリード中、右側に寄りすぎたため左に戻ろうとていて、足を滑らし下の緩斜面に落ちた。 | 背中打撲・尾てい骨打撲 |
| 14 | 道央地区 | 60代女性 5口 | 2023/02/19 13:30頃 | 北海道その他 能取岬 ハヤブサの滝 | 冬季登攀 | 転・滑落 | アイスクライミングでリードしている途中、スクリュウ設置に手間取ったうえ、右脚氷柱が崩壊して墜落した。 | 左腕裂傷、右膝打撲 |
| 15 | 京都府 | 60代女性 1口 | 2023/04/23 09:40頃 | 富士山と周辺 三つ峠山 母ノ白滝 | 無雪期登山 | 転倒 | 母ノ白滝近くの自然石でできた階段を降りている時に、右足が滑って1mほど右側（石段組み）上部から落下。落下する時に岩で前頭部を打ち裂傷を負った。 | 頭部挫滅創 |
| 16 | 東京都 | 30代女性 5口 | 2023/04/29 11:30頃 | 奥秩父 瑞牆山 金山沢エリア | 登攀 | 転・滑落 | ボルダリング中に不意に落下し、下地の岩にアゴをぶつけて裂傷。2針縫った。 | 裂傷 |

※口数等：（団＝団体口数、（個＝個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

2023年7月

05 労山カレンダー写真選考会、同日遭難対策部会、同日労山基金【会員向け】オンライン説明会、07 ハイキング委員会、08・09 全国救助技術交流集会織部会、11 自然保護委員会、13 組織部会、18 三役会、20 機関誌紙編集委員会、25 労山基金運営委員会、同日登山時報・秋号発行、27 第17回理事会

催しのご案内 ※詳細はホームページをご覧ください

■ 登山と山岳文化の教養講座

9月26日(火)19時～

- ◆ 読書会:山口燿久『北八ツ彷徨』
- ◆ 10月・連携企画山行・北八ツ池めぐり
- ◆ 11月・エッセイ合評会

■ 若手クライミング交流会

9月30日(土)～10月1日(日)

- ◆ 場所:小川山・廻り目平周辺(金峰山荘宿泊)
- ◆ 募集:15名(先着順)
- ◆ 若手クライマーの育成が目的。やる気のある方はぜひ参加ください

■ 全国ハイキングリーダー学校

9月30日(土)～10月1日(日)

- ◆ 会場:奈良ユースホステル(奈良県奈良市)
- ◆ 講義内容:①豊田ふみよ氏(奈良県立大学博士研究員/神経生理学)「高齢者の体と登山」②荒木辰彦氏(福岡県連会長)「労山の歴史と平和登山」
- ◆ スマホを使って若草山周辺をハイキング

■ 労山登山学校交流会

10月21日(土)～22日(日)

- ◆ 場所:古賀志山、宇都宮市森林公園湖森館
- ◆ 対象:各地方連盟の登山学校関係者および会・クラブのリーダー
- ◆ ハイキング層に対する岩場通過訓練で起きた事故を検証し、ロープワークの基本を確認します

■ 京都府勤労者山岳連盟・自然保護セミナー

9月2日(土)13時30分～16時30分

- ◆ テーマ「北陸新幹線延伸計画の環境問題を考える」
- ◆ 講師:長野宇規氏(神戸大学准教授)
- ◆ 会場:京都教育文化センター(ZOOM 配信あり)
- ◆ 詳細は京都府連 HP を参照↓→

http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyouto-rozan/sizenhogo_semina230902.html



2023年8月の予定

08 遭難対策部会、10・11 第7回「山の日」記念全国大会、15 三役会、同日日本スポーツ連盟定期協議、22 労山基金運営委員会、24 第18回理事会

【労山短期掛け捨てプラン】

2023年8月1日～内容と申込方法が変わります。

- 保険料は、ハイキングタイプ=1人250円、登山タイプ=1人2,500円
- 申込は、①前月末日までに行事名を登録する→②前日までに参加者名簿を登録し、保険料を振込

詳細と登録書式は労山HPをご覧ください



登山時報・夏号が発行されました！

-----個人購読・受付中-----

【内容】特別寄稿「湯と夢と雪の山小屋」仙人温泉小屋・高橋重夫、魅惑のトレイルたのしみ方(旧街道をたどるシリーズ企画、近場のウォーキングトレイルの創造、信越トレイルなど)、遭難事故データ他

【年間購読料】1,200円(年4回発行。送料・税込)

- ・ A4サイズで40頁・横書きの様式です。
- ・ 会クラブ毎にまとめて、購読者の住所へ個別にお届けします。

【申込】下記いずれかの方法にて

1) 専用 Web フォーム

<https://ws.formzu.net/fgen/S649281645/>



フォームからの申込後、指定口座に購読料をお振り込みください。※振込にはフォーム申込後に発行する「購読受付番号」が必要です。

2) 郵便局備え付けの払込取扱票

通信欄に次の項目を記入の上、購読料を送金ください。①購読者氏名 ②購読部数 ③送付先住所 ④電話番号またはメールアドレス

- ・ 口座番号:00120-8-108163
- ・ 加入者名:労山機関誌委員会

「京都府を総延長 60km 以上の巨大トンネルが貫く計画を知っていますか？」